

公民館だより

58.12
由良地館
公民館

みんなな輪になろう

春は 花咲く公民館に
つどう笑顔の 花が咲く
君も私も 手をとりあつて
みんなな輪になろう 輪になつて踊ろう
明日の希望も わいてくる

夏の黒潮背中にはあひて
七っ海でも ひとまたぎ
広い世界の 若人たちが
みんなな輪になろう 輪になつて生きよう
明日の世界は バラ色だ

秋は 黄金の稲穂がなびく
郷土の文化の 実りみゆる
暮らすくふうを 公民館で
みんなな輪になろう 輪になつて学ぼう
明日の夜空は 満月だ

冬の ろ端でグループ組んで
話し合うときや 根雪もとける
村のみんなが 知恵出しあつて
みんなな輪になろう 輪になつて話そう
明日も暮らしは 日本晴

報告 (一) 主事 平間克己

一四部対抗球技大会 八月十五日
今年の大会は、予戦に於いては僅小差の
接戦であつたが、決勝戦は逆に大差で決定
した。然り、青年男子軟式野球、一般男子
ソフトボールの両決勝戦は、三部と四部の
対戦で、偶然にも勝敗も仲良く分ける結果
となつた。

成績発表

- (一) 青年男子軟式野球
 - 優勝 第四部
 - 準優勝 第三部
 - (二) 一般男子ソフトボール
 - 優勝 第三部
 - 準優勝 第四部
- 運営の反省

44中

今後は、申込用紙の審判の欄を広く取り、
毎回の主審、盟審をはつきり記入しておく
こと。その事により、時間的、気分的に無
駄をなくすることになる。

二、盆踊り

始めにお断り致します。昨年公民館だ
よりの盆踊りの報告の中で、来年の盆踊り
の会場は、由良の里センター前広場と申し
上げましたが、どうしても放送設備が出来
にくいため、従来通り幼稚園広場と変更致
しました。

今春の運営審議会の席上でも、盆踊りの
参加者が少ないとの批判もあり、今年こそ
盛り上げようと、各自治会長を始め、各分
館長に放送等による呼びかけをお願いし、又
公民館職員一同も張り切って準備体制も整
えたが、人数的には去年と略同数、然し、
内容的には、踊り方の一つ一つの振りにも
盛り上げようとする意欲が見受けられ感動
した。

所要時間も正味一時間余りであつたが、精
一杯踊つて戴いた感じがした。
終つて消灯の静まり返つた会場に立つて

も、先程迄も続いた熱気溢れる盆踊りの余
韻がはびますように心地良く残つた。

三、市民運動会 九月十一日

前日の風雨のため、折角準備したテニ
スは倒れ、ラインは薄くなつて使えない。瞬
間茫然となつたが猶予もならず、早速テニ
スの設営とライン引きに手分けして、取り
かかつた。予定より少し遅れたが間にあつ
た。天候は、暗雲低連で不安であつたが、
雨が降つていないので開催に踏切つた。

競技種目については、六番目の老友会出
場の「紅白玉入れ」については、老友会内
で異論が出たので、お任せした。又、二十
七番目の「三人三脚」については、危険性
もあり、「三人四脚」に変更した。
二年目の運動会であつた故か、各部共熱
意に燃え、リズムに乗つて熱戦展開、得点
もシーソーゲームの繰り返して、最後の四
部対抗リレーの成績如何による等、緊迫し
た形勢であつた。

- 結果の成績は
- 総合優勝 第三部
 - 準優勝 第二部、第四部

四部対抗リレー 三部
尚、今回の運動会で二人の方が負傷され
ました。

山田善男氏 右下腿筋挫傷
山下作右衛門氏 胸部軟骨の骨接

公民館は自治会長より報告を受け、直ちに市教育委員会にスポーツ傷害保険の手続きを取った結果受理された。

この度ひの御災難に、深く御同情申し上げますと共に、一日も早く御全快されますようお願い申し上げます。

四、第四回宮津市公民館対抗囲碁大会

日 時 十一月十三日 午前九時
会 場 宮津地正公民館

由良地正公民館より、例年通り由良囲碁同好会の五名の会員が選出されて、代表選手として参加した。

由良チームは、過去二連勝の輝しき戦歴があるが、今回の大会では三連勝は無理ではないかと案じられていたが、よく善戦し同じ成績で上って来た栗田チームと同点決勝の結果、終に三冠の榮譽を勝ち取った。勿論、この輝しき勝利は偶然でなく、常に

碁の例会に於いては驕らず、自らを酷しく切磋琢磨し、精進された結果であろう。
尚、出場選手は(敬称を略)
初段 谷口寅全、初段 石井久由
初段 中西 衛、初段 竹村寛三
三級 今西秀雄

報 告 (二)

寄 付 (運動会)

一 金五千円 舞鶴信用金庫由良支店
二 酒三升 宮津市農協由良支所
三 金巻万円 由良実業会青年部

思いつくまゝに

由良自治連合会長 中西幸吉

最近の世界の経済界は、めまぐるしく変遷し、好むと好まざるにかかわらず、私達を大きくのみ込んでしまひ、日常生活を大ゆれにゆれ動かしています。神武景気の消費天国、使い捨ての時代から一転して、オイルショックへ進む込まれた時の争を身にしみて覚えて

おられることと思います。これから先、それぞれの立場から色々な方法を思い浮かべられることと思いますが、この色々な方法を煎じつめて行くと、生活基盤の整備充実に行きつくと思います。可食とするのは早いですが、生活を安定させ持続するのはむずかしいと言われている如く、口をきいて困った、どうしようか、どうにもなりません。私達は常に生活基盤の整備を考え、総べてをこころから出発させねばなりません。生活基盤の整備は、食生活の安定化を基本とします。生産者非生産者の方々がそれぞれ立場から、由良地正全体として考えるべきだと思います。現在では、個人個人の生活は安定していると思いますが、金を出せば何でも手に入る時代は何時までも続かないと思います。このことは、歴史が忠実に私達に物語ってくれます。由良地正の皆さん一体となって頑張りましょう。前おきが長くなりしましたが、本論に入ります。

生活基盤の整備とは、自給自足態勢を確立させることとあり、由良地正で消費する農林畜水産物を由良地正内で確保することなのです。

今回は、農産物についてデータを見ながらかいつまんで書かせて戴きます。

由良地正は、約五百四世帯、約千五百人の人口があります。そこで一人一日平均消費量を基準にして概算しますと、(今回は単純計算のみになります)

① 淡色野菜 (葉根菜類)

0.2kg x 365日 = 73kg x /500人 = 1095kg

② 有色野菜 (ナス、キュウリ、トマト等)

0.1kg x 365日 = 36.5kg x /500人 = 547.5kg

③ 芋類

0.1kg x 365日 = 36.5kg x /500人 = 547.5kg

④ 果物 (スイカ、イチゴ等を合む)

0.2kg x 365日 = 73kg x /500人 = 1095kg

⑤ 穀物 (米に換算して)

0.2kg x 365日 = 73kg x /500人 = 1095kg

となります。説明の都合上、⑤の米について見ますと、反当り六俵として約四十六町歩の水田が必要となります。現在の水田耕作面積は約四十町歩で、六町歩程不足することになります。色々な方法はありますが、圃場整備を行ひ荒廃田を復活させることによって補充する必要があります。圃場整備事業は、実地

中も実施後も何年か義務転作をしなければなりません。現在約二十町歩の圃場整備が実施されていますが、全体で約五町歩程の義務転作をしなければなりませんので、この間に反収七五俵に引き上げよう土地改良に努力しなければなりません。次に②③については、普通畑と義務転作と裏作の活用に加え、果樹園を利用すれば十分対応出来ます。④の果樹については問題は無いと思えます。

私はどちらかと言うと作る側の立場ですので、この立場から少し考えて見たいと思えます。

現在圃場整備が進行しています。先般生産組合が出来ました。そこで、由良地区で消費される農産物を確保する年間計画を立て戴きたい。そして、生産者は共同作業方式を出来るところから実施して戴き、非生産者の方々に別等に購入して戴ける販売システムを作って戴きたい。

農作業が個人プレーでなしに、村中が一斉田植、一斉草刈、一斉防除、一斉稲刈が出来るとなると、老いも若きも皆んなが農村広場に集り、或る時は基盤整備された果樹園の中で、おにぎりべんとうを食べ楽しくだんらん

する光景を夢みながら……
思いつくままの駄弁を終わります。貴重な紙面を汚したことをお詫び致します。

今年を振り返って

由良駐在所 安藤義政

一年というものは、早いものでもう師走、小生、現在駐在二年生、今年いろいろなこと

があったが、全般的に平穏な由良の町、このまま来年に向けて平和な町であることを願う。しかし、平和な町にも、今年を振り返ってみるといろいろなことがあった。

盗難事件、交通事故、水死事件、各種めめ争争案、少年非行問題、迷い子、酔っぱらい保護、暴走族騒ぎ、等々。

今年は、刑法犯検挙二件、道交法違反検挙一、二一件、少年補導七件、まだまだ頑張らなければならぬ。特に泥棒は、一〇〇パーセント検挙して、安心できる町にしなければ……
又、夏の海水浴場シーズンにおける不法駐

車の問題、それに暴走族争案、特に暴走族については、小生が剣道の試合で駐在所を不在の間に、町中を無法の状態に陥れた悪魔者住民には非常な迷惑をかけた。結局当番パトカーが最終的には検挙したが無念である……小生の不在中こんなことがあり、住民の方々には大変申し訳なく、今後の反省材料にしたい。

来年は駐在三年生、もっと定着して由良の町が、事件や事故のない平和で住みやすい町になるよう頑張っていきたい。

バレエボール大会に参加して

下石浦地区 折田種子

由良小学校教育友会にバレエボールを楽しませ、我々多チームの発足をみ、はや三年、育友会の恒例行事球技大会の幕上、バレエボールの「パ」の字も知らない素朴なお母さん達が入り交り、醜態の限りをみせながらも恥ずることなく楽しんでる様子をご想像下

さい。
練習すればもっと楽しいものになりますよ」と佐藤先生、声を掛けずにはいられたかったのでは無いでしょうか。
実際に嬉しいことでした。先生には大いに甘えることとし、ガレキ収集日、第一、第三金曜日と練習日と決め、喜びふざけ、我々多チームと命名。

へっぴり勝負はばからず、先生のきめ細やかなご指導のもと、着々と成果を上げ、いや、やはりどんぐりはどんぐり、上達の程も見せず一年間という短い期間のみで、佐藤先生とはお別れしなければならなくなったのです。しかし、熱っぽいムードだけは満点。そこへ業的な指導者宮崎先生をお迎えすることができ、我々多チームは軌道にのったのです。やがて毎日の楽しい様子は外に聞え、上手なお母さん、若いお母さん、仲間ほとんど心え、盛況の中で今回の出場となったのです。確かに上手なお母さんは多いのです。しかし、まだまだ我々は未熟者揃い。大きな試合に臨める力量など全くないところへのお誘いは不安でいっぱいでした。「胸を借りよう」

身で頑張ろう。経験は積もう。のスローガンのもと、婦人会の役員の方々。そして宮崎先生の温かいご声援をいただく中、精一杯がんばつたのです。

点差をぐくわずかに喰い止め、試合に負けたとはいえず、大いに満足し、他の我楽多チームのメンバーに清々しく報告でき、この喜びはひとしおです。

しかし、我楽多チームは、バレーボールに融る喜びから出発したチームです。どんぐりがぶつかり合って、カチカチと鳴るように身を寄せ合って笑い声の絶えないお母さん達の憩いのひとときでもある集いののです。

選手にたまたま選ばれた私達も、今回初出場の経験が大切に思うことは勿論、勝負にこだわることなく、育友会員、やがては地域全体の親睦の場となるよう育っていきたく思っているのです。

ご声援ほんとうにありがとうございます。



文化財保存会設置の要望

この会は、特に無形文化財を中心にしての要望です。

主旨は、私達の先祖が苦しい生活の中で、残してくれた歌や踊りや音楽の尊い文化財を、今の中に元氣な古老や壮年の方々から伝授をお願ひし、次の世代に受け継いで行きたい。私達の住んでいる丹後地方には、有形無形の文化財が豊富にあり、その個所に保存会が結成され、探究し、掘り起され、貴重な文化財が世に出て継承されています。

私達も、可能な限り、由良の無形文化財を子供に伝えるための準備の必要があると思えます。

図書のおんない

公民館文化部では、常に新聞、テレビの問題作等ベストセラーを優先購入し、皆様のご期待に添えています。

朝のN・H・Kのテレビ小説で万人を泣か

せた

橋田寿賀子 作 おしん 三巻

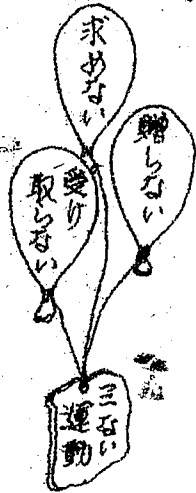
1 華公編
2 結婚編

ご購入しました。ご愛読下さい。

なお、全部で四巻までありますので、あと二巻は発売次第購入致します。お待ちしております。

明るく正しい選挙

十二月十八日は、衆議院議員総選挙が予定されており、日本の政治をきめる大切な選挙です。よく見て、よく聞き、自分の考えで一票を投じましょう。



点検は

防火のはじまり しめくくり

宮津市消防団由良分団

- ◎ たばこの投げ捨て
寝たばこはやめましょう
- ◎ 幼児、老人を残しての外出は
できるだけ避けましょう
- ◎ ガスの元栓は使った後は
必ず閉める習慣をつけましょう
- ◎ 火を使うときは、その場を
離れないようにしましょう
- ◎ 子供に火遊びを
ぜったいにさせないように
- ◎ あなたの家庭の防火は万全ですか？
いざという時に備えて
消火器、水バケツを
用意しておきましょう

〓 おやすみ前にもう一度点検を！ 〓